

いっく うっく

厳し美しいの里



だより



発行者：厳し美しいの里協議会
(会長 小岩次男)

(事務局)

〒021-0101

一関市厳美町字冲野々116-6

一関市厳美市民センター内 鈴木

TEL29-2205 FAX29-2251

genbicc.jp



令和4年12月1日発行 第6号



厳し美しいの里フェスティバルへのご参加、ありがとうございました

厳美地区民文化祭2日目の11月13日(日)に、厳し美しいの里フェスティバルと題し、厳美市民センター2階各部屋と旧鈴木家で、クリスマスリースづくり、クリスマススワッグづくり、消しゴムはんこづくり、土壁塗り体験&泥だんご or 漆喰プレートづくりの4つの体験コーナーを開設しました。

体験コーナーの講師には、3年連続で針金とビー玉を使ったインテリア小物づくりを教えてくださいとある阿部先生、ドライフラワーづくり講習会でお世話になった星宮先生、各地のマルシェに出店している消しゴムはんこの熊谷先生、2年前に旧鈴木家の土壁の修繕を行っていただいた室根の及川左官さんの4名をお迎えしました。

体験はコロナ対策のため予約制としていましたが、定員に空きがあるコーナーは飛び入り参加も受け付け、多くの方に体験していただくことができました。

見学しているうちに消しゴムはんこづくりに興味を持った親子が飛び入りで参加し、難しいところ以外は自分で削った5歳の男の子や、お孫さんと一緒に土壁塗り体験と泥だんご・漆喰プレートを作った方が、孫がピカピカの泥だんごが気に入って離さないの、もう一人の孫にも作ってあげたいと再度参加する等、優しさや笑顔があふれるフェスティバルとなりました。

フェスティバルは、普段厳美市民センターをご利用されない方にも足を運んでいただきたいという思いと、土壁塗りや太鼓づくり、畳づくりや水引細工など、日本が誇る伝統の技術を体験することで、あらためて日本の良さや伝承の必要性を感じていただけたらという思いから開催しております。ご参加いただいた皆様、講師の皆様、本当にありがとうございました。

フェスティバル フォトギャラリー

はんこ自分で作れたよ



一足早くクリスマス気分



2人で仲良くリースづくり



2人で一緒に土壁塗り





大人気だったリースづくり



素敵なスワッグと、はいチーズ



消しゴムはんこづくりに夢中



ピカピカ泥だんごになあれ



ピカピカに磨くぞ〜



ヒムロ杉の香りに癒されます



ひたすら消しゴムを削ります

今年も、厳美「ひかりの森」を開催します

冬の厳美の風物詩、厳美「ひかりの森」が、今年も市博物館林間広場と若神子亭にて開催します。今年も厳美小の皆さんが手作りしたランタンや厳美中の皆さんが作製したペットボトルツリーなどが、厳しい寒さの厳美の夜に、暖かな光を灯します。

厳美「ひかりの森」は下記の日程で行います。博物館会場、若神子亭会場とも設置、撤去作業にご協力いただける方を募集いたします。ご協力いただける方は事前に厳美市民センター（29-2205）までご連絡ください。お待ちしております。

昨年よりもグレードアップした厳美「ひかりの森」にご期待ください。

◇博物館林間広場会場及び若神子亭会場

設置日：令和4年12月10日（土）14時～

点灯式：同日16時30分～

撤去日：令和5年1月28日（土）14時～

点灯期間：令和4年12月10日（土）～令和5年1月27日（金）日没から21時まで

編集後記：厳し美しの里フェスティバルや地区民文化祭も無事終了し、いよいよ冬を迎える準備に取り掛かる時期がやって来ました。早めのタイヤ交換等も大事ですが、寒さに負けないよう体調面にも留意しながら、厳しい冬に備えたいと思います。（鈴木）

